

未来のITアスリートたれ！ 私達は、将来の皆様の活躍に期待しています。

一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会(以下、神情協)会長の坂井と申します。

近年、新技術の発達や社会情勢の変化によって、現代の企業を取り巻く外部環境は目まぐるしく変化し、予測困難になっております。その変化に適応するため、あらゆる産業において、各企業はデータを収集・分析し、意思決定を速めつつ事業改善や新規価値創造を行っております。データを収集するセンサー技術の発達や、非構造化データを分析可能にした機械学習の発展によって、データ収集の対象や収集されるデータの種類は多様化しております。

私たちを取り巻く環境はITを中心に常に成長・進化しています。DX、ChatGPTなどのAI(Artificial Intelligence:人工知能)、IoT、量子コンピュータ、ブロックチェーン、クラウド、サイバーセキュリティなどを構成するのはソフトウェア、ハードウェア、ネットワークであり、その最新の基礎技術、応用技術を習得することが必要となります。

今後のIT業界については、経済産業省が公開している文書「IT分野について」で、2030年には約79万人のIT人材が不足すると予測しています。人材難への対策だけでなく、行政手続きの電子化などにも予算を投じるとしており、IT分野に対して政府も強力にバックアップしています。

前述のとおり、IT業界の未来は大きく輝いており、これからの若者にふさわしい産業であります。これからさらに進化する時代であり、規模の大小や地域性にかかわらず、独創的なサービスを一早く創造することで、大きな価値を生み出し、社会課題の解消に向け貢献してまいります。ともにデジタルの力で「人がさらに輝く社会」を創っていきましょう。そして、その先に”新しい産業”の創出がなされるものと確信しています。是非とも、YSEでITを基礎から学び、未来を切り拓いていくことのできるITアスリートを目指してください！

神情協は神奈川県を中心に350社を超えるIT関連企業が加盟し、会員企業の総従業員数、5万人を数える日本のIT業界を代表する団体であり、会員企業各社の得意分野を活かして社会活動を行い、業界の仲間とともにスキルを高め合い協会活動を通じ、地域貢献、社会貢献、地域経済の発展に寄与することにより、団体としてIT業界全体のプレゼンス向上、については、日本のデジタルリテラシー向上を目指しております。

神情協の各社が、YSEで力をつけた皆さんをお待ちしております。

坂井 満 氏

(一社)神奈川県情報サービス産業協会 会長
株式会社アイネット 取締役相談役
<https://www.inet.co.jp/>



YSEの卒業生たちが、 当社の原動力となっています！

IT業界は、能力次第で誰でも活躍することができる世界で、それは当社においても同じです。これまでYSEの卒業生を10名受け入れており、主力事業のエンターテイメント系で大活躍しています。ある卒業生がクライアントへ提案した案が評価され製品化されたという実例もあります。YSEの卒業生は専門知識が一定以上あり、新たな事にも常に前向きにチャレンジする姿勢がとても素晴らしいと思っています。IT業界で求められている人材は、挑戦意欲・アイデア力・忍耐力・貢献姿勢・協調姿勢を備えていることです。プログラミングを通じて自分が思い描いた通りに製品が動いた時は、何ものにも代え難い達成感を得る事が出来ます。自分の成長を実感することができ、夢が広がるITエンジニアは「現代版職人」とも言われていて、専門職であるが故に年収も高く、やりがいはとても大きいでしょう。これほどまでに社会に貢献できる仕事はありません。YSEで学びを深め、多くの能力を身につけ、私たちと一緒に輝かしい未来を作っていきましょう。



前山 浩志 氏

デジタルコム株式会社 代表取締役社長
(一社)神奈川県情報サービス産業協会 副会長
<https://www.digital-com.com>

人を活かす未来を生み出すのは、あなたです。 YSEでAIを身近に感じ、ぜひ楽しんでください。

今、AI業界で求められているのは、スキルよりもデータリテラシーです。実際の開発には設計手法やプログラミングスキル、ビッグデータの分析技法を身につける必要があります。まずはAIに触れ、使ってみる。学生のうちからYSEでAIを身近に感じ、楽しみ、それから技術を身につければ、貴重な財産になることでしょう。この先、仮想空間と現実空間が融合し、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会が訪れると言われています。現実空間のあらゆる情報を集積し、AIが解析し、付加価値をフィードバックしていく。渋滞や事故がなくなるだけでなく、食事や娯楽など、様々な活動をしながら移動できる世界。自分の好みや思考を反映したデジタルクロウンが代理で働いてくれる世界。こうしたワクワクするような未来は、待っていても自然には訪れません。未来のAI技術者である、あなたの手で実現されるものです。一人でも多くのAI技術者が増え、一つでも多くの「人を活かすサービス」が生まれることを期待しています。



鈴木 晶 氏

株式会社アナザーウェア 代表取締役社長
横浜商工会議所デジタル化推進委員会 副委員長
<https://www.another-ware.co.jp>